

携帯電話用カーハンズ フリーシステム

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

DCC-HFJ1

Sony Corporation © 2001 Printed in Japan

ご案内

ソニーではお客様技術相談窓口として

「テクニカルインフォメーションセンター」

を開設しています。

お使いになってご不明な点、技術的な質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合わせください。

テクニカルインフォメーションセンター

電話：048-794-5194

受付時間：月～金 午前9時から午後6時まで

(祝日、年末年始、弊社休日を除く)

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名：
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

● ナビダイヤル……………0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は…03-5448-3311

● Fax ……………0466-31-2595

受付時間：
月～金
9:00～
20:00、
土・日・祝日
9:00～
17:00

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る
- 故障したら使わずに、お買い上げ店またはソニーサービス窓口で修理を依頼する
- 万一、異常が起きたら

変な音やにおい、
煙が出た場合は



- ① 電源を切る
- ② お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書で、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意を促す記号



火災 感電
行為を禁止する記号



禁止

警告 下記の注意事項を守らないと、
火災・感電により死亡や大けがの原因となります。



火災 感電



禁止

運転中に操作しない

- 運転をしながらの操作は、わき見運転につながり危険ですので絶対におやめください。交通事故の原因となります。
- 本機と携帯電話の接続や、シガーライターソケットへの接続は、危険ですので運転中には行わず、運転前に接続してください。また、音量やマイク位置などの設定も運転前に行ってください。
- 携帯電話は運転の妨げとならない場所に置いてください。

内部に水や異物を入れない

- 水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。
- シガーライターソケット内に異物が入っていると危険ですので注意してください。



禁止

主な特長

使いやすいスピーカー/マイク一体型

本体は、取り付けが簡単なスピーカー/マイク一体型。本体プラグをシガーライターソケットに差し込み、コネクタを携帯電話と接続するだけで、面倒な配線作業は必要ありません。

オート着信&オート終話機能

着信を検知すると自動的に通話が始まるオート着信機能、さらに相手側が通話を終了すると、こちら側も自動で終話するオート終話機能を搭載。運転中、携帯電話や本機を操作する必要がありません。

高感度・高音質設計

方向の調節が可能な高感度コンデンサー型マイクロホン、エコー現象を防止するエコーキャンセラー、雑音をカットするノイズキャンセラーを搭載。クリアな通話を実現します。

全二重双方向通信

全二重双方向通信機能により、通常の電話と同じようなスムーズな会話が行えます。

便利なイヤホン端子付き

スピーカーを使わずにイヤホンを通して相手の声を聞くためのイヤホン端子を搭載。

対応携帯電話

NTT ドコモ、au(cdmaOneを除く)
J-フォン、ツーカーのデジタル携帯電話
(PHS を除く)

ご注意

- 携帯電話によっては、上記の機種であっても、本機を使用できない場合があります。
- PHSには使用できません。
- 携帯電話によっては、本機を使用した場合に、音量や音質が通常と異なる場合があります。

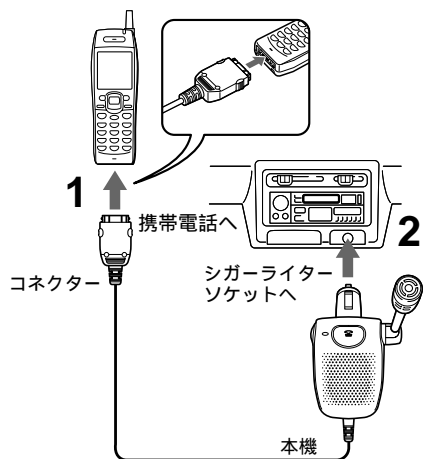
使用上のご注意

- 本機の誤った使用に際しては、通話内容、メモリー内容などの保証はいたしかねますので、ご了承の上ご使用ください。
 - 携帯電話によっては、コネクタを裏向きにして差し込む場合もあります。
 - コネクタを誤った方向に無理に差し込むと、携帯電話やメモリーデータが破損、消失する場合がありますので、よく確かめてから接続してください。
- 携帯電話の通話以外の機能(アラーム機能など)をお使いの場合は、本機から携帯電話をはずしてお使いください。

- 通話相手もハンズフリーを使用している場合、車内騒音などの状態により、音切れ・ハウリング・エコーなどの症状により、会話が聞き取りづらくなる場合があります。また、スピーカーから雑音が聞こえる場合もあります。
- 本機はマイナスアース車専用です。
- 携帯電話によっては、
 - 本機を使用できない場合があります。またシガーライターソケットの位置によっては、本機が使用できない場合があります。使用する前に必ず動作の確認を行ってください。
 - 本機と接続すると電源が入る機種があります。
- 車のエンジンが止まっている間は使用しないで、シガーライターソケットから抜いておいてください。車のバッテリーが消耗する原因となります。
- 使用しないときには、シガーライターソケットから抜いておいてください。
- 本機をシガーライターソケットに挿入した状態で、車のエンジンをかけたり止めたりすると、携帯電話やメモリーデータが破損、消失する場合がありますので、充分にご注意ください。
- 本機を使用するときは、必ず携帯電話の電源を入れておいてください。
- 本機を使用するときには、携帯電話のドライブモードやマナーモードの設定は解除してください。また、オート着信機能も切っておいてください。
- 本機を使用するときは車の窓を閉めてください。
- 本機を使用する場合は、ラジオなどは止めるか、音量を下げて使用してください。
- 本機のノイズキャンセラー機能により、音が途切れて聞こえたり、相手に途切れて伝わる場合があります。
- 回線・電波状況・周辺機器の使用状況により、大きな雑音やエコーが発生する場合や、音声に影響が出る場合があります。
- 車内の騒音などによって、会話が聞き取りづらくなる場合があります。
- 本機の音量の設定が大きい場合、スピーカーからノイズが聞こえることがありますが、異常ではありません。
- 通話相手と同時に話をすると、音が途切れる場合があります。
- 携帯電話システムにより、突然通話が切れることがあります。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 保管する際には、高音や高湿の場所は避けてください。故障の原因となります。
- 携帯電話の電池がなくなり、携帯電話の電源が切れた場合は、予告なく本機からの通話もできなくなります。

接続のしかた

接続は、必ず車のエンジンがかかった状態で行ってください。



1 コネクタと携帯電話を接続する。

携帯電話の下部にある端子カバーを開け、コネクタを差し込んでください。

2 シガーライターソケットに本機を挿入する。

3 終話ボタンを押し、本機をリセットさせる。

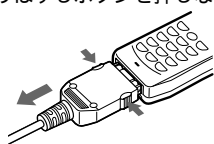
電源ランプと終話ボタン(☎ランプ)が点灯します。点灯後、マイクの位置を設定し携帯電話を安全な場所に置いてください。

ご注意

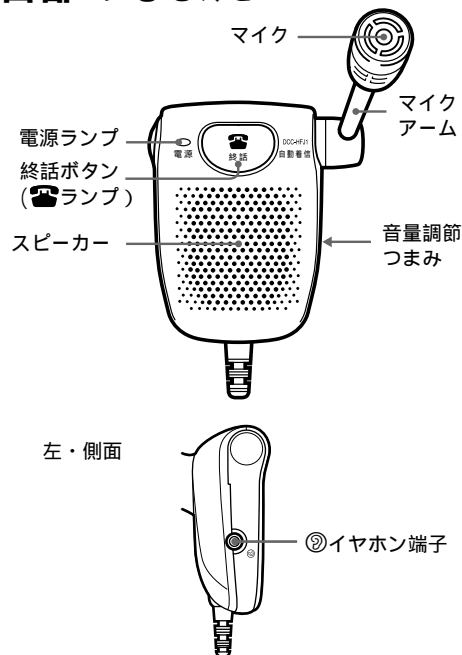
- 本機と携帯電話を近づけないようにしてください。携帯電話から通話にノイズが入る場合があります。
- 通話中に接続したり、接続をはずしたりしないでください。
- シガーライターソケットへの接続はしっかりと確実に行ってください。
- 携帯電話との接続コネクタは、携帯電話によって挿入する方向が異なります。無理に挿入して破損しないようご注意ください。万が一、逆向きに接続すると、携帯電話やメモリーデータが破損、消失する場合がありますので、よく確かめてから接続してください。
- シガーライターソケットの位置・形状によっては本機が使用できない場合があります。
- 本機を使用したあとに携帯電話をはずすと、携帯電話の状態によっては、アラーム音が鳴る場合がありますが、しばらくすると止まります。異常ではありません。
- 携帯電話によっては、
 - 本機と接続すると、電池残量表示が常にフル充電状態を表示する場合があります。
 - 本機からはずすときに、本機のコネクタを傾けた状態ではずした場合に電源が切れるなどの症状が発生することがあります。異常ではありません。

コネクタのはずしかた

コネクタの両側にある取りはずしボタンを押しながら引き抜きます。



各部のなまえ



使いかた

ご使用の前に

本機をご使用になる前に必ず、停車状態で通話テストを行い、自動着信・自動終話の確認、音量・マイク位置の設定を行ってください。

ご注意

通話テストをする場合は、本機から離れた場所からかけてもらってください。相手側が本機から近いと、ハウリングが発生する場合がありますので、ご注意ください。

電話がかかってきたときは

自動着信により会話が可能になります(約3秒後*)

ご注意

- 電話がかかってきたとき、自動着信する前に携帯電話の保留ボタンを押しても保留状態にならず、自動着信します。電話に出たくないときは、終話ボタンを押して通話を切ってください。

- 電話がかかってきたとき、自動着信する前に相手側が通話を切った場合は、約15~30秒間“ブツ”という音が鳴ります。その場合は、必ず終話ボタン(☎ランプ)を押して終了してください。
- 携帯電話によって自動着信が使用できない場合や、自動着信ができなくなった場合には、車を安全な場所に止めてから、携帯電話の着信ボタンを使用してください。
- 携帯電話によっては、着信音が鳴らない設定にしている場合でも、本機と接続した場合には鳴る機種もあります。また、着メロなどに設定してあっても通常の呼び出し音が鳴る機種もあります。

電話を切るときは

相手側が通話を終了した場合、こちら側も自動的に通話が終了します(約3秒後*)

こちら側から電話を切るときは

終話ボタンを押して通話を終了することができます。その場合、運転には充分注意してください。

ご注意

- 電話の待ち受け中、本機から“ポツポツ”などの異音が発生する場合は、本機の終話ボタン(☎ランプ)を押してください。異音は止まります。
- 携帯電話によって自動での終話や強制での終話を使用できない場合は、携帯電話の終話ボタンを使用してください。
- 電話をかけたとき、相手側が話し中などにより電話がつかない場合は、本機の終話ボタン(☎ランプ)を押して終了してください。

* 携帯電話によって異なる場合があります。

音量の設定をするときは

- 運転中の操作は危険ですので、運転する前に携帯電話と本機を使用して、適切な音量に設定してから運転を始めてください。
- 音量を大きめに設定してあると、着信音が大きすぎる場合があります(特に、着メロ使用時など)。ご注意ください。

イヤホンを使うときは

②イヤホン端子にイヤホン(別売り)を挿入してお使いください。本機のスピーカーからの音は切れます。

マイクの向きは

マイクアームを動かして調整してください。

ご注意

マイクとスピーカーを近づけると、ハウリングやエコーが発生する場合がありますので、ご注意ください。



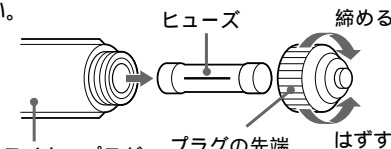
シガーライターソケットの形状がちがうときは一部の輸入車など、シガーライターソケットの形状が太くなっていて、本機が抜けやすくなってしまふ場合は、付属のシガーライターソケットアダプターをお使いください。



ヒューズの交換

本機でつないだ機器が正常に動作しない場合は、シガーライタープラグ内部のヒューズが切れていないかを確認してください。

ヒューズが切れていない場合は再びシガーライタープラグをソケットに差し込んでください。ヒューズが切れた場合は、次の方法で交換してください。



- シガーライターソケットからシガーライタープラグを抜いてください。
- プラグの先端部分を回してははずします。
- 切れたヒューズを取り出します。
- 新しいヒューズを入れます。
- プラグの先端を、元通りにしっかり締めます。

ご注意

- 市販されている同じ定格のヒューズ(▽1A 125V、長さ約30mm)をお求めください。
- ヒューズを針金などで代用しないでください。
- ヒューズを交換したあとも、再び切れるような場合には、お買い上げ店にご相談ください。

主な仕様

入力電圧	DC 12/24V
消費電流	最大 200 mA
スピーカー	φ 36 mm 8 Ω 最大出力 0.5 W
マイク	単一指向性
コードの長さ	約1.5 m
最大外形寸法	約 69×45×97 mm (本体のみ、コード、突起部含まず)
質量	約 113 g
付属品	交換用ヒューズ シガーライターソケットアダプター

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。